

人権擁護思想の普及に寄与

4/7 人権擁護委員感謝状贈呈

2期6年にわたり本町の人権擁護委員として活躍された國光義信さんと佐々木幸枝さんの退任に伴い、感謝状と記念品が贈呈されました。

國光さんは「年々新しいケースの相談が増えていったが、先輩方に教えていただきながら相談を行ってきた。」と話し、佐々木さんは「人権はとても幅広く、さまざまなケースに対応しながら行ってきた。相談に乗る人がいることが相談者にとっては大切なことだと思う」と話しました。



▶学童保育所入所式／4月8日(水)



3・4月の まちなわだ

▶上士幌小学校入学式／4月8日(水)



▶上士幌中学校入学式／4月8日(水)



▶上士幌高校入学式／4月8日(水)



▶認定こども園入園式／4月7日(火)



78年の歴史に幕 糠平小学校卒業・修了式



3月24日、令和元度で閉校となる糠平小学校で卒業・修了式が行われ、78年の歴史に幕を下ろしました。

糠平小学校は昭和16年に、加藤旅館を仮校舎として糠平国民学校として発足し、昭和18年に不二川付近に新校舎が完成しました。その後、昭和24年に現在の校舎が完成し、その間多くの卒業生を輩出しました。

卒業・修了式当日は思い出がたくさん詰まった学びやとの別れを惜しみました。



3/17 長年の功績をたたえて 工藤さん交通安全善行賞受賞

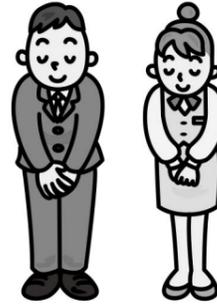
長年本町の交通安全指導員として活躍された、工藤浩さんが交通安全善行賞を受賞し、竹中町長より伝達されました。

工藤さんは平成18年から現在も上士幌町交通安全指導員として、本町の交通安全思想の普及と指導を行っていただいています。

工藤さんは受賞について「80歳の節目にこのような賞をいただけて非常に光栄。今後も交通安全意識の向上に努めていきたい」とお話しされました。



役場のコミュニケーションを紹介 よろしくお願いします！



今年度は、12人の職員が役場に入りました。
信頼される職員となるよう一生懸命頑張りますので、
どうぞよろしくお願いいたします。

- ①氏名（年齢）
- ②担当課
- ③出身地



- ①倉嶋 香奈子（41歳）
- ②企画財政課（地域おこし協力隊）
- ③大阪府

子どもが大好きで、大阪では児童福祉に関わる仕事をしてきましたが、こちらでは年代問わず、多くの方々のお役に立てるよう頑張っています。



- ①渡辺 裕介（41歳）
- ②商工観光課（地域おこし協力隊）
- ③晴れの国 岡山県

経営者様と町民の皆様の想いに寄り添った取り組みに尽力します。町で見かけたら「裕ちゃん！」とお声がけください。余談ですが転居前バーを経営していたため、お酒はたしなみます。



- ①永井 理沙（31歳）
- ②企画財政課（地域おこし協力隊）
- ③静岡県

首都圏の企業・人材の誘致促進のため、上士幌町内の方々とは触れ合い、体験し、魅力を発信できるようご案内できるよう励みたいと思います。よろしくお願いいたします。



- ①中津 茜（29歳）
- ②教育推進課（地域おこし協力隊）
- ③札幌市

今年度より上士幌町に移り、学校魅力化推進員として上士幌中学校に勤務しています。学校が更に楽しくなるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。



- ①田村 啓勝（20歳）
- ②企画財政課
- ③帯広市

上士幌町に来て3年目。まだまだ分からないことが多いですが、地域に貢献できるよう全力で仕事に取り組みたいと思います。よろしくお願いいたします。



- ①越坂 佑平（18歳）
- ②企画財政課
- ③浦幌町

まだまだ分からないことだらけなので、1つずつ学び、少しずつ成長していきたいと思っています。これから、まことに少しでも貢献できるように努力していきます。よろしくお願いいたします。



- ①室橋 亜依（18歳）
- ②町民課
- ③大樹町

まだ分からないことばかりでご迷惑をおかけしてしまうこともあると思いますが、1日でも早く町民の皆さんの役に立てるように全力で頑張ります。よろしくお願いいたします。



- ①白石 圭（30歳）
- ②保健福祉課
- ③士幌町

管理栄養士として働いています。町民のみなさまが健康で過ごせるように、微力ながら精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



- ①横田 彩夏（18歳）
- ②保健福祉課
- ③芽室町

今は分からないことだらけで、ご迷惑をかけてしまうかもしれませんが、少しでも早く仕事を覚え貢献していけるよう頑張ります。町民の方々、職員の皆様とたくさんコミュニケーションをとりたいと思っています。よろしくお願いいたします。



- ①上田 流香（20歳）
- ②幼児教育課
- ③帯広市

社会人1年目でわからない事が沢山ありご迷惑をお掛けしてしまう事があると思いますが、子どもたちの笑顔のために精一杯頑張ります！よろしくお願いいたします。



- ①鈴木 秀宜（54歳）
- ②総務課
- ③大阪府

防災専門員として上士幌町の防災・減災の向上に取り組んでまいります。町民の皆様と交流を図りながら安全・安心な町づくりに日々精進してまいります。よろしくお願いいたします。



- ①笠松 智（51歳）
- ②企画財政課 ICT推進室
- ③札幌市

インターネット技術等を活用して、町の課題を一つでも多く解決し、上士幌の更なる魅力向上に貢献できるよう頑張ります。

地域を変えていく新しい力 地域おこし協力隊活動報告



TITLE:今年度もよろしくお願ひ致します

記:生涯活躍のまち推進員 葛西 美緑

いつもお世話になっております。生涯活躍のまちかみしほろの葛西です。早いもので上士幌町に来て1年が経とうとしています。北海道でも比較的雪が少ない地域ということで冬の過ごしやすさを実感することができました。

さて、上士幌町でさまざまな事業に取り組んでいる生涯活躍のまちかみしほろですが、私は今年度より事業企画部に配属されました。2020年に創立60周年を迎える、上士幌町建設業協会の記念事業を委託運営させて頂いている中で、協賛事業の上士幌中学校・上士幌高校吹奏楽部のジョイントコンサートは、残念ながら中止となってしまいましたが、生徒さんたちが着用するユニフォームは制作させて頂きました。また、上士幌町建設業協会の周年記念PRの記念パネル展およびフリーペーパーも制作に携わらせて頂き、こちらも好評頂いております。5月中旬頃まで生涯学習センターわっかにて展示させて頂いておりますので、ぜひご覧になってください。

今後も新たにオープンする道の駅「かみしほろ」にて実施される記念植樹や、北海道バルーンフェスティバルで実施されるプレミアム餅まきなどのイベントも予定しております。また、今年度も町内のイベント等携わらせて頂く予定ですので今後ともよろしくお願ひ致します。



©上士幌町建設業協会

町民(文)芸

短歌

厠の橙かわるがわるに消し忘れ妻との冬も終わりでゆけり
 含み啼きもらし四つほど白鳥のいま帰るなり北に向かひて
 雲一つなき空のもと昼近くきみ運転のバスが過ぎゆく
 古老ぶりスマホは打てぬと指ながむ朝刊三紙こよなく愛す
 はやり風邪いっさい何処へも出るなよと再三再四長子いましむ
 出番待つパステルカラーの服眺め春明けいまだ待ちし心に
 この春の答の固き桜を思う行く先定まらぬ心持ちつつ
 オープンを楽しむ待ちし道の駅ポストあり「バルーンのふるさと」と
 学校の休みつづいて家に居しコロナウィルスの早く去れよと
 声のして見上げる空に白鳥らむれになりて東に行けり
 ウグイスの声を聞いて春おもう私は花より団子がいいよ
 明け方の空に満月かかりいて見つつ薪を抱え運べり
 スズランの花が可愛く咲いて見つつ薪を抱え運べり
 音のして四月の風の吹き抜ける部屋にて今日は墨を磨りたり
 墨を磨る音の清けき室内に春の日射しの遍く満ちる

石米米小佐高町鈴瀬松本尾 本
 川森森松藤木田木戸田間野 間
 裕博真義葵誠岳 洋理照よし 栞
 子樹弓美衣也翔豊明恵子乃 風

◎ 今月号の表紙は手芸サークルさんによるマスク作りの様子です。学童保育所に寄贈する100枚のマスクをミシンや裁縫道具を使い、手際よく作成されました。私はミシンを高校の家庭科の授業で使って以来ほとんど触っていません。外出できない今だからこそ改めて覚えなおそうかと思ひます。…Y

◎ 今年度で広報3年目となりましたTです。1年目～2年目は光回線敷設工事など大型事業を抱えながら広報づくりを行っていたためなかなか大変でしたが、今年度は国勢調査を抱えながら広報づくりを行っていくこととなります。どうやら常になんらかの臨時事業を抱えさせられる運命のようです。一度でいいから思う存分広報誌を作り込める環境で働いてみたいものです。…T

広報 **がみしほろ** 6月号は **5月25日(月)** 発行予定

令和2年 3 月末現在の 人口

男性	2,436人(-2人)
女性	2,524人(-9人)
人口	4,960人(-11人)
世帯数	2,569世帯(+1世帯)

令和 元 年度 ふるさと納税寄付金

3 月分	2,000 件 39,517,291 円
累計	84,632 件 1,519,898,488 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。
 ※4月14日現在

寄付 (3/16~4/14)

◎ 3月28日、国際ソロプチミストおとふけ様が、福祉の振興のため3万円を寄付されました。



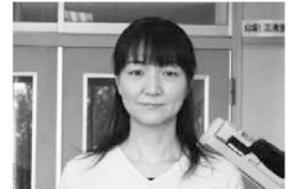
上士幌高校です!

TITLE:今年度、本校に着任した5名の教職員を紹介いたします。



名前:阿部 善稀 前任校:新採用 職種:事務職員	名前:池浦 真奈美 前任校:弟子屈高校 職種:教諭(理科)	名前:北崎 弘達 前任校:札幌丘珠高校 職種:教諭(地公)	名前:小林 忍 前任校:新得高等支援高校 職種:教諭(英語)
--------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------

この3月で高橋江恵教諭(在職12年、帯広南商業へ)・照井聡教諭(在職8年、札幌北稜高校へ)・長屋睦教諭(在職8年、退職)・堀達郎教諭(在職4年、知内高校へ)・桜田琢教諭(在職1年、中札内高等養護学校へ)・そして事務の前田洋子さん(在職38年、上士幌小学校へ)の6名が転出し、新たに上記の5名が着任いたしました。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。



名前:田中 裕子
 前任校:更別農業高校
 職種:教諭(家庭)

上士幌高校新聞局通信

月刊 上高

臨時休校は楽しくなかった

文責 加藤 駿

コロナウイルスの影響で、学校が行けなくなってしまい1ヶ月近く休みが続いたわけだが、そんな中で自分がどのように過ごしたかを話したいと思う。

休みが始まってからは、ほとんどだらだらして過ごしてしまっただ。学校側から自学自習するように言われていたが全然やる気が起きず、結局ゲームをしたりYoutubeばかり見ていた。

3月17日(火)に宿題が届いた。その量の多さに絶望しながらも真面目に取り組んだ。今回1ヶ月の休みを通して思ったのは、休みすぎもよくないということ。どこかへ遊びに行けるなら良いが、外へ出ると言われるとストレスがたまるから、早く元の生活に戻って自由になりたい。

※4月8日からようやく学校が始まり、本人はとてにこやかに登校していました(顧問)。




入学式は無事に行うことができたが、全員マスク着用、広い整列間隔、保護者の出席もできず、異例の形になりました